

幕末ISHIN祭

「やまぐち幕末ISHIN祭・PRパートナー」第1号企業として本キャンペーンを応援しています。



幕末維新定期預金「花一凜」

【取扱期間】平成27年1月5日(月)～平成27年6月30日(火)

山口銀行では、幕末維新定期預金「花一凜」をお取り扱いしています。

この「花一凜」を通じて、「やまぐち幕末ISHIN祭」・山口県をより一層盛り上げてまいります！



◎商品内容

適用金利 0.250% (税引前)

対象者	個人の方に限らせていただきます。	預入期間	3年(自動継続式)
預入金額	10万円以上(1円単位)		
ご預金の種類	スーパー定期またはスーパー定期300、自由金利型定期預金(大口定期)		
特典	お預け入れいただいた方、先着1万名様に「文ちゃんキャラクターグッズ」(オリジナルボールペン・一筆箋セット)を進呈いたします。※各店ごとの割当数が無くなり次第、終了といたします。		
取扱店	全店(ATM、インターネット・モバイルバンキングサービスによる取扱いは不可)		

※商品の詳しい内容につきましては、窓口にお問合せください。

◎新CM・ポスター撮影

山口FGイメージキャラクターの石川佳純選手が山口県萩市各地にて当行新CMの撮影を行いました！お土産物屋さん、萩焼の工房、城下町の白壁など、萩の町かどに石川選手が銀行員として町の人々と交流をするシーンを撮影とともに、当行萩支店でも口ヶを行い、萩支店行員も出演しています。新CMは、現在放映中です。ぜひご覧ください。



▲監督と打ち合わせ中の石川選手



▲萩支店の社員と声を合わせて

地域とつながる。山口銀行

観光キャンペーン やまぐち

山口県では、2018年〈明治維新150年〉に向けて、観光キャンペーン「やまぐち幕末ISHIN祭」を展開しています。山口銀行は、

インタビューア

山口銀行が応援する
「やまぐち幕末
ISHIN祭」。

「山口観光」について
お話しを伺いました

觀光振興課 魅力發信班
幕末維新プロジェクトグループ

山口の魅力を
全国に発信し、
ファンづくりを

「ISHIN祭」を開催しています。

今年は、吉田松陰の妹「文」を主人公としたNHK大河ドラマ『花燃ゆ』が、山口の魅力を

燃焼』も不思議に山口の魅力を全国へアピールする絶好のチャンスだと考えていました。山口がNHK大河ドラマの庄な舞台

なるのは実に38年ぶりのこと。

日本は数々の歴史の舞台となつた地であり、これまでの大河

関わる郷土の英雄たちが登場してきました。今回の『花燃ゆ』では

当ドラマの視聴にあわせて、山口のみなさまにも自分が住んでいたり地域の歴史・魅力を再発見する機会にしていただけたらと願つてやみません。なぜなら、わがまちを誇りに思う心が観光客に伝わり、山口ファンの増加に直接つながるのですから。



▲角島に代表される山口県の観光スポットは
まだまだたくさんあります。

NEWS!

大河ドラマ館が2会場にオープン。

大河ドラマ特別展を開催します。
(山口の他東京・群馬にて開催)

ほうふ花燃ゆ大河ドラマ館
「文の防府日和。」

「三田尻御茶屋 英雲莊」のジオラマ、「志士闊歩の地・防府」の映像展示。美和子(文)直筆の手紙や久坂玄瑞から文への手紙「還神帖」等展示。

【会場】ルルサス防府2階多目的ホール（山陽本線JR防府駅すぐ）
【会期】平成27年1月11日（日）～平成28年1月11日（月・祝）
【開館時間】9:00～17:00（最終入館16:30）
【入館料】大人／500円 小・中学生／200円
【最終券】10:25 25, 25:12

文と萩物語
花燃ゆ大河ドラマ館

ドラマで実際に使用された小道具や衣装の点字、口
ケメイキング映像の上映、ストーリーやキャスト紹
介のパネル、松下村塾セット等展示

【会場】旧明倫小学校体育館(萩バスセンターより徒歩10分)
【会期】平成27年1月11日(日)~平成28年1月10日(日)
【開館時間】9:00~17:00(最終入館16:30)
【入館料】大人／500円 小・中学生／200円
【最終券】0929-25-3210

2015年NHK大河ドラマ特別展 「花燃ゆ」山口展

吉田松陰、文ゆかりの品や同時代の歴史資料等の紹介。
【会場】山口県立萩美術館・浦上記念館
(萩バスセンターより徒歩12分)
【会期】平成27年4月18日(土)～5月24日(日)
※休館日：4月20日(月)、5月11日(月)、5月18日(月)
【開館時間】9:00～17:00(最終入館16:30)
【入館料】一般 1,200円(前売券1,000円)
70歳以上の方・学生／1,000円(前売券800円)
【連絡先】083-933-4650

洋 カープ

みなさまと一緒に広島東洋カープを応援しています。今年は黒田投手も大リーグからカムバック！



その夢、全力で。

夢に全力なあなたの その夢 聞かせてください。

「夢に全力な」広島東洋カープの丸選手をイメージキャラクターとし、「あなたの その夢 聞かせてください」というキャッチコピーで、行員の声を届けています。さて、20年前よりカープV預金の取扱いを始めておりますが、「地元の広島東洋カープが盛りあがれば、地元が元気になる」と、お客さまと一緒にカープを応援してきました。これからも、もみじ銀行はカープとともに、さまざまな活動で地元を盛りあげていきます。

もみじ銀行
×
広島東洋
カープ

カープデザイン通帳

昨年9月に「カープデザインつみたて定期預金通帳」を発売。マツダスタジアム内のスタジアムカフェでは、もみじ銀行イメージキャラクターを務める「丸佳浩選手」と「スライリー」も参加して、デザイン発表会を開催しました。丸選手は「どちらの通帳もデザインが可愛くてイイですね！息子にはブルーの通帳を、娘にはピンクの通帳を作って、2つの通帳で積み立てたいです」とのコメントを寄せていただきました。これでも、もみじ銀行と広島東洋カープがコラボした、カープデザインラインナップは、4種類の通帳とキャッシュカード、および3種類のもみじワイエムカードJCBに。多彩な顔ぶれでご好評をいただいております。



▲左から野坂頭取、丸選手、スライリー

カープV預金

「地元のプロ野球球団の広島東洋カープを応援することで、地域をもっと活気付けよう」と、1995年、カープの順位に応じて金利が上乗せとなる定期預金「カープV預金」を発売しました。永く地元のお客さまに愛され親しまれ、その願いが届き、カープは2013年、2014年と、シーズンもクラスマックス・シリーズに連続で進出。カープV預金への金利上乗せも果たすことができました。また、毎年、本店営業部で開催する発売イベントには監督や選手の方々にご来店いただき、「金利が上乗せできるように優勝目指して頑張ります」と自らもカープV預金をお預けいただいています。



▲発売イベントでVサイン！

地域貢献活動

昨年9月に、広島市土砂災害で被災された約300名の方々を、マツダスタジアムで行われたヤクルト戦にご招待させていただきました。土砂災害が発生して約1ヶ月が経過し、観戦に参加された方からは「避難所のテレビでカープの選手が頑張る姿が、みんなの活力でした。今日はお礼の気持ちを込めて応援します」「暗い事ばかりだったので楽しいイベントに招待してもらえて嬉しい」と喜んでいただきました。



▲マツダスタジアムにご招待させていただきました

ひと足お先に見せます！

◎新CM撮影風景

もみじ銀行イメージキャラクター・丸佳浩選手を起用したCM撮影を行いました。丸選手は2014年度シーズンには、ベストナイン、ゴールデングラブ賞の表彰を受け、侍ジャパンにも選出されました。CMは丸一日をかけて、マツダスタジアムで撮影されました。昨年のCM撮影時より丸選手の体はひとまわり大きくなり、カープを代表するだけでなく、日本をも代表する逞しく、勇ましい一流選手の気配が感じられました。



▲丸選手の新CMにご期待ください！

今年も注目! 広島東

地域とつながる。もみじ銀行

ファンの熱い声援を受け、24年ぶりの優勝を目指す広島東洋カープ。もみじ銀行は、地元をますます元気にするため、地域の

インタビュー

今年もますます
目が離せない
「カープ」の
今について伺いました。

広島東洋カープ
営業部長
井川 康秀
(もみじ銀行より出向)



「悔しさ」を忘れることなく、新たなる高みを目指したいと思つています。それは「チーム順位」「悔しさ」を失わず、「悔しさ」を忘れず、「常昇魂」で

く、世界中がカープに注目する1年になるのではないかと期待しています。そのためにも、2015年シーズンは、ここ2年間の「勢い」を失うことなく、新しくして2014年シーズンの「悔しさ」を忘れることなく、新たなる高みを目指したいと思っています。それは「チーム順位」はもちろん、「個人成績」に至るまで各選手一人ひとりが常に高みを目指し、練習・試合に打ち込むことにばかりません。そこで、新監督のもと「常勝チーム」を作り上げていく、その決意を「常昇魂(じょうしょうだましい)」という三文字に込めました。今年も監督・コーチ・選手・スタッフが一丸となり、24年ぶりの優勝に向けて戦っていきます。

「マツダスタジアム」での
2015型“
楽しみ方とは

昨シーズンは「菊・丸」コンビや外国人選手の活躍で、最終戦まで手に汗にぎる試合の連続でしたが、カープファンのみなさまの応援のおかげで、2年連続のクライマックス・シリーズ進出を果たすことができました。さらに、「マツダオールスター」ゲーム2014にはカープから8名の選手が選出され、「カープ女子」が流行語大賞にノミネートされるなど、広島東洋カープにとっては近年まれにみる飛躍の年でした。

今年はいよいよ米大リーグから、あの黒田博樹投手がこの地に戻ってきます。日本だけでな



▲選手、球団、ファンの皆さんと一緒に楽しめるマツダスタジアム



▲ユニフォーム、キャップ、カンフーバットはカープファンの“三種の神器”

今年は存分に充実させる予定です。また毎年、リニューアルを重ねてきたマツダスタジアムですが、今年は西側に屋内練習場が誕生します。将来的には、見学ツアーなどのイベントも予定しています。選手と球団、そしてファンと一緒に楽しめる空間が、今から待ち遠しくなりません。

さらに、スタジアムにはたくさんの魅力的なお席をご用意させていただいている中、今年は、バックスクリーンのレフト側に「常勝チーム」を作り上げていく、その決意を「常昇魂(じょうしょうだましい)」という三文字に込めました。今も監督・コーチ・選手・スタッフが一丸となり、24年ぶりの優勝に向けて戦っていきます。

マツダスタジアムは、3世代で楽しめる球場をコンセプトにしています。24年間遠ざかっていました。「優勝」を知る世代の方と、まさに、これからその喜びを体感してもらえる世代の方が、一緒に楽しんでもらえること。これまでで楽しめる球場の極意です。そのため、試合日にはさまざまな楽しいイベントや、工夫を凝らした“球場グルメ”も、

やゲームの展開によって守備位置を変えるシーンがよく見えるので、野球少年たちのいい勉強にもなることでしょう。

そうそう、カープ応援のための“三種の神器”をお忘れなく! カープファンほど、ユニフォームに愛着を持つファンはないと思います。自宅からユニフォームを着て来場、試合が終わったらそのままユニフォームで家に帰る: 他球団ではあまりないこの光景も、ぜひ。そして、日差しの強いデー・ゲームでは必須のキャップ。デザイン数40種類以上という、屈指の数! カンフーバットと併せてご持参の上、ご来場くださいませ。今年は黒田選手グッズもお楽しみに。

ともに夢へ向かおう!!



©2009 GVK

ギラヴァンツ北九州 応援定期預金

北九州銀行では、ギラヴァンツ北九州を市民のみなさまと一緒に応援するため、ギラヴァンツ北九州応援定期預金を2012年、2013年、2014年と取り扱ってまいりました。このギラヴァンツ北九州応援定期預金は、ギラヴァンツ北九州のシーズンの成績による金利加算や、オリジナルグッズの進呈など得点満載の定期預金です。2014年のシーズンは、ホームゲーム勝利数が11となり、加算利率は0.11%となりました。金利の上乗せだけでなく、観戦ペアチケットや、オリジナルグッズがたくさん入った福袋、オリジナル通帳ケースなど、多くの市民のお客さまにお喜びいただきました。



▲ギラヴァンツ北九州応援定期預金2014発売イベントで握手を交わす
加藤頭取(右)と柱谷監督(中央)

北九州銀行マッチデー開催

2014年4月26日当行冠協賛試合「北九州銀行マッチデー」を開催しました。北九州銀行、山口銀行の行員およびその家族約400人がギラヴァンツ北九州に声援を送りました。また、この試合には、北九州市教育委員会を通じて、北九州市内の特別支援学校の生徒・保護者の方80名をご招待しました。



▲当時は、北九州銀行行員の家族がエスコートキッズとして参加



加藤頭取による
キックイン
セレモニー



当時は
北九州銀行
イベントブースを
設置しました

地域とともに ギラヴ

地域とつながる。北九州銀行

2014年、地域を湧かせた「ギラヴァンツ北九州(J2)」。その選手たちを力強く支える力となるのが、地元の大きな声援です。北九州

インタビュー

ギラヴァンツ北九州の在り方、
そして2015年への
意気込みを
語つていただきました。

株式会社
ギラヴァンツ北九州
井上 裕介 広報室長



〈J2〉5位、天皇杯ベスト8
昨シーズンを振り返って

2014年は、2013年から
の積み重ねを継続できたことが
結果につながったと思います。柱
谷監督を中心に、チームとしての
連携が深まることはもちろん
ですが、ここに地域のみなさまの
ご支援・ご声援が加わったこと
で、クラブ史上最高となる〈J2〉
5位、天皇杯でも初のベスト8入
りと大躍進を遂げることができ
ました。

2013年もずっと調子が良
かったわけではなく、選手が大き
く入れ替わったため、実のところ
前半は負け越していたのです。
サッカーはチームプレーですか
ら、選手間の連携強化ために半年
を費やしました。特筆すべきは、
柱谷監督が選手に細かい指示を
出さない方針であること。選手自

身がピッチ上で自ら考え、ベスト
の判断を下すための「判断力」を
養うために、日々のトレーニング
中から選手自身に考えさせるの
です。ハーフタイム中でさえも声
を発さず、後半が始まる3分前、
ブザーが鳴ってから要点だけを
的確に伝えるのみ。選手たちは自
分たちで考え、時にはぶつかりな
がらも話し合いを続け、その結果
がチームの連携を深めることに
つながっています。選手を信頼
し、任せることはとても難しいこ
とです。しかし、柱谷監督のこの
考えはひとつの教育論なのかも
しません。世の中の子育てにつ
ながるものがあるんじゃないか
と感じるので。

さて、2015年に期待したい
のは、昨シーズン、キヤプテンを
務めた前田選手をはじめ、ボラン
チの八角選手、風間選手といった
注目選手の活躍です。彼らはしつ
かりとした軸を作つてチームを
支えており、感情面でもチーム全
体を容する、頼りになる選手た
ち。彼らがさらなるステップアッ
プを遂げるためにも、運営側とし
て、観戦に来ていただくお客様
へのアピールや地域とのつなが
り強化などを通して、選手活動の
環境整備をより強力にバック
アップしていくつもりです。

「サッカー」もやっている
ギラヴァンツ北九州

もうひとつ、大切な視点があり
ます。地域とともに在り、地域を
盛り上げ、地域に愛される存在で
あるということ。それがクラブ
チームの意義だと思っています
ので、これからはさまざまな取り
組みをやっている中で、「サッ
カーも」やっている「ギラヴァン
ツ北九州」という認識にしていき
たいと心も新たにしています。
たとえば、今年は、小倉城を背
景にチーム写真を撮影しました
が、地元の方にとても喜んでい
ただきました。背景をスタジア
ムから小倉城に変え、個人写真
は選手がそれぞれ異なる場所
を訪問して撮影するなど、地域
密着の積み重ねもていねいに、
自然なコミュニケーションを育
んでいます。

また昨年は、試合前に競技場の
公園で地域の食文化対決イベン
トも行いました。香川と試合する
時には「小倉焼うどんVS讃岐う
どん」、杵木との試合時は「八幡
ギョーザVS宇都宮ギョーザ」と
いった具合に、地域の食の魅力を
伝えるためにも取り組んだイベ
ントでした。今後は試合の前後も
声援をよろしくおねがいします。

そして、2014年には、小倉
駅周辺に新スタジアムが完成し
ます。これで、2016年シーズン
から制度上はJ1昇格も可能
となります。そのためには、
さらなる成長が必至。

ファンの皆さまの声がチーム
を強くしてくれます。引き続きご
声援をよろしくおねがいします。



▲大きな声援がチームを強くしてくれます。